

続報 ミシシippアカミミガメの 集団越冬地発見！



2011年1月29日（土）12時（水温4.0℃）。「**アカミミがたくさんいました！**」部長のU君から大きな声が上がった。**ついにきたか！** 今年になって、これまでに3回の越冬地調査を行っているが、見つかっているにはクサガメだけだった。それだけに、ミシシippアカミミガメの越冬地を必死になって探していたのだ。

川底の少しくぼんだ所に、何匹かが固まっているらしい。それまで分散していた部員6名がU君の回りに集結した。全員が手探りで川の中を探ると、様々なサイズのアカミミガメが次々に発見された。**その数13頭**。これはもう、完全に「集団越冬地」である。

実は、生物部では2010年1月にも少し離れた場所でアカミミガメの**集団越冬(15頭)**を確認しており、学会等でも発表している。しかし、全国ではこのような事例は珍しいらしく、多くのカメ研究者は「**集団越冬は聞いたことがない**。」と興味津々なのだ。どんな場所が越冬場所選ばれているのか？ 三杉川は、今、全国のカメ研究者の熱いまなざしを受けている。（…かもしれない。）

